

**【防災情報】台風26号に伴う降雨による
河川防災情報（第3報）**

秋田河川国道事務所では、台風26号に伴う大雨の影響により16日14時00分に、河川災害対策支部『警戒体制』を発令し監視を行っていましたが、鮎瀬水位観測所において、はん濫注意水位を下回り今後の降雨の可能性もないことから19時30分『**注意体制**』へ移行します。
詳細については下記のとおりです。

1. 河川水位情報（10月16日19:20現在）

河川	水位観測所	水位	状況	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
子吉川	矢島水位観測所	2.47	下降中	2.90m	4.10m	—	—
子吉川	明法水位観測所	1.48	下降中	1.50m	2.20m	4.20m	4.50m
子吉川	二十六木橋水位観測所	3.22	下降中	3.30m	4.00m	5.60m	5.80m
石沢川	鮎瀬水位観測所	3.35	下降中	2.50m	3.40m	4.20m	—

2. 事務所の体制

【河川】

平成25年10月16日 11時40分 注意体制平成25年10月16日 14時00分 警戒体制平成25年10月16日 19時30分 注意体制

3. 今後の見通し

- ・今後、水位は下降しますが、通常より高い水位が続きますので、ご注意願います。

〈記者発表先：秋田県政記者会〉

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所
TEL 018-823-4167（事務所代表）
河川関係 副所長（河川担当） 槻山 敏昭（内線204）
調査第一課長 岸野 実（内線351）